

整形外科学

教授 吉田宗人

准教授 谷口泰徳

講師 山田宏 橋爪洋 南出晃人 中川幸洋

助教 南晋司 河合将紀 岩崎博 筒井俊二 宮崎展行

研究概要

当教室では脊椎・脊髄に関する基礎的・臨床的研究を中心に行っている。基礎研究は臨床との関連性を重視しており、これまでに電気生理学的脊髄モニタリング法の臨床応用、動物モデルを用いた腰部神経根性疼痛メカニズムの解明、細胞組織工学による椎間板再生、骨形成タンパクと人工骨の脊椎固定術への応用、パッチクランプ法による疼痛伝達路の解明及び脊髄前角細胞の電気生理学的作用の解明、脊柱靭帯骨化症に対する分子生物学的アプローチなどを行ってきた。長寿社会が達成された現在、人々は生活の質の改善を求めており、運動器疾患の治療と撲滅は最重要課題とされている。われわれはこの社会的要求に応えるべく、臨床面で現在、低侵襲手術の研究・開発にも力を注いでいる。また、形成外科・手の外科分野においても微小血管外科やキーンバック病に関する報告を数多く行っている。

以下にその詳細を列挙する。

1 脊椎外科に関連する基礎的並びに臨床的研究

- 脊椎内視鏡手術の技術開発と臨床応用に関する研究
- 脊椎内視鏡手術におけるナビゲーションシステムの応用に関する研究
- 脊柱靭帯骨化症関連遺伝子の解析
- 腰部脊柱管狭窄症の自然経過に関する疫学調査研究
- 腰椎椎間孔障害の補助診断法としての電気生理学的研究
- 脱出椎間板組織の吸収過程と神経因性疼痛の制御に関する研究
- 変性椎間板による神経因性疼痛発現機序とその制御に関する研究
- パッチクランプ法を用いた脊髄内痛覚伝導路に関する研究
- パッチクランプ法を用いた脊髄前角細胞に対する虚血負荷に対する検討
- パッチクランプ法を用いた運動ニューロンの電気生理学的作用の研究
- 焼成骨 (true bone ceramic, TBC) の脊椎固定材料としての有用性に関する研究
- 術中脊髄機能モニタリングに関する基礎的・臨床的研究

2 骨髄幹細胞による骨・靭帯・関節組織の再生に関する研究

- 培養椎間板細胞を用いた椎間板再生に関する研究
- 骨髄幹細胞を用いた脊椎固定術に関する研究
- 骨髄幹細胞を用いた靭帯再建術に関する研究

3 骨形成タンパク (OP-1) の臨床応用に関する研究

- 骨形成タンパクによる変性椎間板の再生と神経因性疼痛抑制に関する研究
- 骨形成タンパクによる脊椎固定術に関する研究

4 その他

- キーンバック病に関する臨床的研究
- マイクロサージェリーを用いた機能再建術に関する臨床的研究
- 小児上腕骨顆上骨折の装具療法の研究

著書

a) 学術

1. 吉田宗人, 持田譲治, 久保俊一: Rothman-Simeone The Spine 脊椎・脊髄外科(原著 5版)監訳, 金芳堂, 2009
2. 山田 宏, 吉田宗人: Section XV 手術の不成功例Chapter94 頰椎の術後変形:p1548-1563, Chapter95 医源性矢状面バランス不良固定1564-1578 Rothman-Simeone The Spine 脊椎・脊髄外科(原著版) 総監訳 小宮節郎 監訳 吉田宗人 持田譲治 久保俊一 金芳堂
3. 南出晃人, 吉田宗人: 整形外科手術の新標準 脊椎の低侵襲手術—患者負担を軽減する手術のコツ 内視鏡下頰椎椎鏡光拡大術. OS NOW Instruction 10, Medical View 東京, pp26-35, 2009.
4. 南出晃人: 腰椎椎間板ヘルニア(坐骨神経痛を含む). 今日の治療指針私はこう治療している. 医学書院 東京, pp772, 2009.
5. 中川幸洋: 腰部脊柱管狭窄症に対する内視鏡下後方除圧術. NOW instruction No.10; 143-160, メジカルビュー社 東京, 2009
6. 野村和教, 吉田宗人: 3.スポーツ外傷・障害の診療最前線 7.スポーツ障害としての腰痛 「スポーツ医学実践ナビ」武藤芳照編, 日本医事新報社, 東京, pp236-242, 2009
7. 宮崎展行, 菊池臣一 編: 運動器の痛み プライマリケア 腰背部の痛み - 薬物療法 1) 医師の立場から - 薬効からみた処方のポイントスポーツ医学実践ナビ 2009

総説

1. 吉田宗人: 腰部脊柱管狭窄症に対する黄色靱帯正中スプリット切除法. 整形・災害外科 774-776, 2009
2. 吉田宗人: 頰椎症の内視鏡手術. 夢1わかさ出版 11月号, P94-95, 2009
3. 吉田宗人: 内視鏡下腰椎椎間板ヘルニア摘出術. 脊椎脊髄ジャーナル 1211-1215, 2009
4. 谷口泰徳: 手部の良性骨腫瘍の診断と治療 PEPARS, 32: 36-42, 2009.
5. 山田 宏, 吉田宗人, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎 博: いわゆる Far-out syndrome に対する脊椎内視鏡下後方除圧術. 整形・災害外科 52(9)1089-1097, 2009
6. 山田 宏, 吉田宗人: 透析性脊椎症手術例の周術期管理と合併症対策. 脊椎脊髄ジャーナル Vol.22(9), 1049-1053, 2009
7. 松本卓二: 【脊椎・脊髄損傷】脊椎・脊髄損傷の急性期治療, ペインクリニク 727-736, 2009
8. 川上守, 松本卓二, 中根康博: 【日常診療に役立つ 整形外科領域の痛みの知識】慢性難治性疼痛の病態と臨床的アプローチ Failed back surgery syndrome を含む慢性腰下肢痛の最近の知見. 整形・災害外科, 52(5)671-678, 2009
9. 南出晃人, 吉田宗人. Failed back surgery の原因と再手術手技- 腰椎椎間板ヘルニアの再手術の原因と再手術手技. 脊椎脊髄 22(7): 826-833, 2009.
10. 南出晃人: 腰椎変性すべり症に対する内視鏡下腰椎後方除圧術の臨床成績 前向き研究. 整形外科, 60(11): 1172, 2009.
11. 中川幸洋, 吉田宗人 脊椎内視鏡手術における背筋にやさしい工夫. 整形外科最小侵襲ジャーナル 13, 2009
12. 野村和教, 吉田宗人: 腰椎椎間板ヘルニアに対する内視鏡下椎間板摘出術(法). 整形外科看護 14(12):1185-1192; 2009

原著

1. 吉田宗人, 河合将紀, 左海伸夫, 野村和教, 中尾慎一, 貴志真也: 腰椎椎間板ヘルニア)患者をいかに早期に

- スポーツ復帰させるか？腰部椎間板ヘルニアに対する内視鏡下手術 スポーツ選手の早期復帰への取り組み 日本整形外科学会雑誌 29(4)230 , 2009
2. 吉田宗人, 貴志真也: スポーツ選手の腰部椎間板障害に対する内視鏡手術と早期復帰を目指したアスレチックリハビリテーションの実績 日本整形外科学会雑誌 29(4)204 , 2009
 3. 吉田宗人, 山田宏, 橋爪洋, 南出晃人, 中川幸洋: 脊椎手術のこつ 腰椎疾患に対する最小侵襲手術 頸椎疾患に対する新しい手術頸椎症性神経根症、脊髄症に対する内視鏡下手術 . 日本整形外科学会雑誌 , 2009
 4. 吉田宗人 スポーツ選手の腰部椎間板ヘルニアに対する内視鏡下手術 . シンポジウムJCSKAS2009 , P85 SY3-2 , 2009
 5. Taniguchi Y, Kitano T, Shimoe T, Yoshiki Asai, Yoshida M. Superior lateral genicular artery flap for coverage of soft tissue defect after total knee arthroplasty. J. Reconstructive Microsurgery 25:479-482,2009.
 6. 谷口泰徳、下江隆司、北野岳史、磯貝典孝 橈骨神経麻痺に対する津下法による腱移行術の検討 日本整形外科学会雑誌、 29 : 83-88,2009.
 7. 谷口泰徳、下江隆司、北野岳史 Superior Lateral Genu Flap による膝関節部皮膚軟部組織欠損の治療経験 日本整形外科学会雑誌、 29 : 165-169,2009.
 8. 谷口泰徳、北野岳史、下江隆司、浅井宣樹、岩田勝栄、吉田宗人 筋腱皮下断裂を合併した変形性遠位橈尺関節症の特徴的 X線所見 . 中部整災誌、52 : 1335-1336,2009.
 9. 岡安 勤・下園英史 : 脳性麻痺の脊柱側弯に対する装具療法の中期成績 . 日本脳性麻痺の外科研究会誌 , 49-52 , 2009
 10. 山田 宏, 吉田宗人, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎博, 遠藤 徹, 延與良夫, 中尾慎一: いわゆる Far-out syndrome (腰仙椎移行部の椎間孔外狭窄) の臨床成績 日本整形外科学会雑誌 44(6),593-598,2009
 11. 山田 宏, 吉田宗人, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎博, 遠藤 徹, 安藤宗治, 麻殖生和博, 延與良夫, 中尾慎一 : 腰仙椎移行部の椎間孔外狭窄症に対する後方侵入脊椎内視鏡手術の治療成績 日本整形外科学会雑誌 44 (10) 1039-1047 , 2009
 12. 山田宏, 吉田宗人, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎博, 遠藤 徹, 木岡雅彦, 石元優々, 長田圭司 : 腰仙椎移行部の椎間孔外狭窄症に対する後方侵入脊椎内視鏡を用いた腰椎椎間孔外狭窄症に対する低侵襲手術 中部整災誌 , 52:873-874 , 2009
 13. 山田 宏, 吉田宗人, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎博, 筒井俊二, 遠藤 徹, 木岡雅彦, 石元優々, 長田圭司, 中尾慎一 : 透析性脊椎症の手術成績とリスク評価 日本脊椎脊髄病学会雑誌 ,20(2), S 413,2008
 14. 山田 宏, 吉田宗人, 橋爪 洋, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎博, 筒井俊二, 遠藤徹, 木岡雅彦, 石元優々, 長田圭司 : 第 5 腰神経症の“ double-crush syndrome” に対する脊椎内視鏡を用いたサルベージ手術 日本脊椎脊髄病学会雑誌 20(2) S 427,2008
 15. 山田 宏, 吉田宗人, 橋爪 洋, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎博, 筒井俊二, 遠藤徹, 木岡雅彦, 石元優々, 長田圭司, 中尾慎一 : 透析性脊椎症の手術リスクと生命予後 . 日本整形外科学会雑誌 , 83(3):S555,2009
 16. 山田 宏, 吉田宗人, 橋爪 洋, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎博, 筒井俊二, 遠藤徹, 木岡雅彦 高位の椎間孔外狭窄病変, いわゆる Far-out syndrome の診断と治療 . 日本整形外科学会雑誌 3(2):S300,2009

17.

後藤正樹 , 辻亜紀子 , 神埜奈美 , 佐々木裕介 , 小西英樹 , 田島文博 , 橋爪洋 , 吉田宗人 : 早期歩行能力を獲得し得た脊柱管内に浸潤した Hemangiopericytoma の 1 例 . [The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine](#)46(11)p726 , 2009

18.

松本卓二 , 川上守 , 中根康博 , 濱崎広洋 , 坂田亮介 , 三宅悠介 : 大腿骨近位部骨折術後の D-dimer 値に対するフォンダパリヌクスの有用性の検討 . 中部日本整形外科災害外科学会雑誌6(1)611-612 , 2009

19.

松本卓二 , 川上守 , 濱崎広洋 , 坂田亮介 , 三宅悠介 : 脊髄円錐上部症候群を呈した硬膜内に脱出した第 2 胸椎椎間板ヘルニアの 1 例 . 中部日本整形外科災害外科学会雑誌52(3)705-706 , 2009

20.

松本卓二 , 川上守 , 中根康博 , 坂田亮介 , 三宅悠介 , 濱崎広洋 : 大腿骨転子部骨折手術症例についての検討 頸基部骨折と頸基部以外の骨折についての比較 . 中部日本整形外科災害外科学会雑誌春季学会 p144 , 2009

21.

川上守 , 松本卓二 , 中根康博 , 辻井忠正 , 川岸聡 : 荷重負荷による脊椎アライメント変化と腰痛の関係 . 日本脊椎脊髄病学会雑誌 , 20(2)p534 , 2009

22.

川上守 , 松本卓二 , 中根康博 , 筒井俊二 , 野村和教 , 保田龍男 : 腰椎変性すべり症に対する片側経腋下進入腰椎椎体間固定術 後側方固定術との前向き比較検討 . 日本脊椎脊髄病学会雑誌 , 20(2)p344 , 2009

23.

Minamide A, Yoshida M, Yamada H, Nakagawa Y, Maio K, Kawai M, Iwasaki H. Clinical outcomes of microendoscopic decompression surgery for cervical myelopathy. Eur Spine J. 2009 Dec 3. [Epub ahead of print]

24.

南出晃人 , 吉田宗人 , 山田宏 , 中川幸洋 , 河合将紀 , 岩崎博 . 頸髄症患者に対する内視鏡下頸椎後方除圧術の現状と臨床成績 . 中部整災誌 , 52(5): 1259-1260, 2009.

25.

南出晃人 , 吉田宗人 , 山田宏 , 中川幸洋 , 河合将紀 , 岩崎博 . 頸髄症に対する内視鏡下後方除圧術の臨床成績 . 臨整外 44(11): 1125-1131, 2009.

26.

南出晃人 , 吉田宗人 , 山田宏 , 橋爪洋 , 中川幸洋 , 河合将紀 , 岩崎博 , 筒井俊二 , 木岡雅彦 , 石元優々 , 長田圭司 . 腰部神経根内外側障害に対する内視鏡下後方除圧術の工夫 和歌山医学 , 60(2): 80, 2009.

27.

南出晃人 , 吉田宗人 , 山田宏 , 橋爪洋 , 中川幸洋 , 河合将紀 , 岩崎博 , 筒井俊二 , 延與良夫 , 遠藤徹 , 木岡雅彦 , 石元優々 . 頸椎疾患に対する内視鏡下後方除圧術の臨床成績 本脊椎脊髄病学会雑誌 , 20(1): 270, 2009.

28.

南出晃人 , 吉田宗人 , 山田宏 , 橋爪洋 , 中川幸洋 , 河合将紀 , 岩崎博 , 筒井俊二 , 延與良夫 , 遠藤徹 , 木岡雅彦 , 石元優々 . 腰椎変性すべり症に対する内視鏡下除圧術後の臨床成績に影響する因子の検討 脊椎脊髄病学会雑誌 , 20(2): 355, 2009.

29.

南出晃人 , 吉田宗人 , 山田宏 , 橋爪洋 , 中川幸洋 , 河合将紀 , 岩崎博 , 筒井俊二 , 遠藤徹 , 石元優々 ,

長田圭司 . 頰椎疾患に対する脊椎内視鏡手術の現状と治療成績 日整会誌 , 83(2): S82 , 2009.

30.

Yukihiro Nakagawa, Munehito Yoshida, Hiroshi Yamada, Akihito Minamide, Masaki Kawai, Kazuhiro Maio : Clinical outcomes of microendoscopic posterior lumbar decompressive surgery for spinal stenosis patients –minimum two years follow-up of 265 cases- , J Jpn Soc Spine Surg Rel Res 20 (3) 766-769, 2009

31.

中川幸洋、吉田宗人、川上守、安藤宗治、山田宏、南出晃人、麻殖生和博、河合将紀、岩崎博、延與良夫、岡田基宏、遠藤中尾慎一：腰椎後方内視鏡手術における閉鎖式ドレーン留置についての前向き調査 44 臨整外 1274, 2009

32.

中川幸洋、吉田宗人、山田宏、橋爪洋、南出晃人、河合将紀：後方脊椎内視鏡手術における超音波骨メスの使用経験 . 脊椎脊髄手術手技 11(1): 40-43, 2009

33.

中川幸洋、吉田宗人、山田宏、橋爪洋、南出晃人、河合将紀、岩崎博、筒井俊二、延與良夫、遠藤徹、木岡雅彦、石元優々 腰部脊柱管狭窄症に対する後方内視鏡手術の手術成績以上の追跡調査についての検討 , 日本脊椎脊髄病学会雑誌 20(2); 489, 2009

34.

中川幸洋、吉田宗人、山田宏、橋爪洋、南出晃人、河合将紀、岩崎博、筒井俊二、延與良夫、遠藤徹、木岡雅彦、石元優々 腰部脊柱管狭窄症に対する後方内視鏡手術単椎間除圧症例と多椎間除圧症例についての比較検討 日本脊椎脊髄病学会雑誌 20(2); 522, 2009

35.

中川幸洋、吉田宗人、山田宏、橋爪洋、南出晃人、河合将紀、岩崎博、筒井俊二、遠藤徹、木岡雅彦、石元優々、長田圭司 腰部脊柱管狭窄症に対する後方内視鏡下除圧術術後 3 年以上の追跡調査- , 日整会誌 83(2); S22, 2009

36.

中川幸洋、吉田宗人、山田宏、橋爪洋、南出晃人、河合将紀 頰椎症性神経根症に対する内視鏡下椎間孔拡大術 –短期成績の向上と低侵襲化のための工夫- . 中部整災誌 52; 493-494 , 2009

37.

中川幸洋、吉田宗人、山田宏、橋爪洋、南出晃人、河合将紀：腰部脊柱管狭窄症に対する後方内視鏡下椎間除圧例と多椎間除圧例についての比較検討- , 中部整災誌 , 52: 877-878 , 2009

38.

中川幸洋、吉田宗人、山田宏、橋爪洋、南出晃人、河合将紀 頰椎症性神経根症に対する内視鏡下椎間孔拡大術の治療成績 . 中部整災誌 , 52: 1257-1258 , 2009

39.

中川幸洋、吉田宗人、山田宏、橋爪洋、南出晃人、河合将紀、岩崎博、筒井俊二、遠藤徹、木岡雅彦：脊椎内視鏡手術後の後せん妄発生について . 日本脊髄障害医学会誌 52(1); 110-111, 2009

40.

西秀人、橋爪洋、長田圭司、石神修大、中谷如希、吉田宗人：骨粗鬆症性脊椎椎体骨折遷延治癒例に対する保存療法の成績 中部整災誌 , 52(1)65-66 , 2009

41.

西秀人、橋爪洋、吉田宗人：リウマチ頰椎病変に発生した非骨傷性中心性頰髄不全損傷の 1 例 . 日本脊髄障害医学会誌 22(1)34-35 , 2009

42.

- [Minami S, Nakatani N, Miyazaki N, Watanuki A, Honda T, Yoshida M.](#) Spontaneous regression of a solitary osteochondroma of the distal tibia. [J Orthop Sci.](#) 14(5): 669-71,2009
43. 南晋司, 綿貫匡則, 宮崎展行, 中谷匡登, 本田高幹, 中村正亨, 阿部唯一, 峰巨, 吉田宗人: 胸膜外発生 solitary fibrous tumor 4 症例の治療経験. [日本整形外科学会雑誌](#)3(6)S970, 2009
44. 南晋司, 綿貫匡則, 舟津稔博, 宮崎展行, 谷口亘, 谷口隆哉, 築瀬能三, 吉田宗人: 高度骨欠損と大腿骨内側顆部骨折を伴った人工膝関節再置換術の一例. [膝](#)(2)407-410, 2009.
45. 河合将紀, 吉田宗人, 中川幸洋, 南出晃人, 野村和教, 中尾慎一: 胸腰移行部の黄色靭帯骨化症に対する ED 法. [中部整災誌](#), 52(1)45-46, 2009
46. 河合将紀, 吉田宗人, 山田宏, 橋爪洋, 中川幸洋, 南出晃人, 麻殖生和博, 岩崎博, 野村和教, 筒井俊二, 中尾慎一: 腰椎椎間板ヘルニアに対する ED の 5 年以上経過例での長期治療成績. [日本整形外科学会雑誌](#) 83(2): S21, 2009
47. 岩崎博, 吉田宗人, 山田宏, 安藤宗治, 遠藤徹, 中尾慎一: 特集: 腰椎外側部神経障害の診断と治療 Far-out syndrome の診断法. [整・災外](#) 52(8)1081-1087, 2009
48. 岩崎博, 山田宏, 吉田宗人: 整形トピックス 腰椎椎間孔外狭窄病変に対する新しい電気生理学的診断法の試み. [整形外科](#) 60(2): 130, 2009
49. 岩崎博, 山田宏, 遠藤徹, 南出晃人, 中川幸洋, 吉田宗人: 肥満患者における脊椎内視鏡下手術の有用性. [整形外科](#) 60(3): 251-253, 2009
50. 岩崎博, 吉田宗人, 山田宏, 延與良夫, 南出晃人, 中川幸洋: 手術手技 私のくふう 腰椎椎間孔内狭窄に対する内視鏡下椎間孔拡大術. [臨床整形外科](#) 44(11): 1107-1114, 2009
51. 岩崎博, 山田宏, 吉田宗人, 木岡雅彦, 橋爪洋, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 筒井俊二, 延與良夫: 腰椎椎間孔内狭窄に対する脊椎内視鏡下椎間孔拡大術. [日本脊椎脊髄病学会雑誌](#)0(2): 520, 2009
52. 岩崎博, 吉田宗人, 山田宏, 遠藤徹, 橋爪洋, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 筒井俊二: 腰椎椎間孔外狭窄症に対する新しい電気生理学的評価法. [日本脊椎脊髄病学会雑誌](#)0(1): 176, 2009
53. 岩崎博, 山田宏, 吉田宗人, 木岡雅彦, 橋爪洋, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 筒井俊二, 中尾慎一: 腰椎椎間孔狭窄に対する脊椎内視鏡を用いた椎間孔形成術. [日本整形外科学会雑誌](#)(3): S536, 2009
54. 岩崎博, 吉田宗人, 山田宏, 遠藤徹, 橋爪洋, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 筒井俊二: 新しい電気生理学的手法を用いた腰椎椎間孔外狭窄の診断. [日本整形外科学会雑誌](#)(3): S742, 2009
55. 岩崎博, 遠藤徹, 中尾慎一, 河合将紀, 中川幸洋, 南出晃人, 山田宏, 吉田宗人: 電気生理学的手法を用いた腰椎椎間孔外狭窄病変の新しい診断法. [脊髄機能診断学](#) 30(1)125-128, 2009

56.

岩崎 博、山田 宏、吉田宗人、南出晃人、中川幸洋、河合将紀：腰椎椎間孔内狭窄に対する内視鏡下後方除圧術の経験
中部日本整形外科災害外科学会雑誌2(3): 577-578, 2009

57.

岩崎 博、吉田宗人、山田 宏、遠藤 徹、橋爪 洋、南出晃人：新しい電気生理学的評価法による腰椎椎間孔外狭窄の診断。
中部日本整形外科災害外科学会雑誌2(5): 1233-1234. 2009

58.

野村和教 , 吉田宗人 , 河合将紀 , 麻殖生和博 , 中尾慎一 : 腰椎椎間板ヘルニアに対する低侵襲手術としての内視鏡手術 –技術指導と学習曲線の観点から– . 日本脊椎脊髄病学会雑誌0(2):336; 2009.

59.

野村和教 , 吉田宗人 , 河合将紀 , 麻殖生和博 , 中尾慎一 : 腰椎椎間板ヘルニア術後再発症例に対する内視鏡下椎間板摘出術 . 日本脊椎脊髄病学会雑誌0(2):336; 2009.

60.

野村和教 , 吉田宗人 , 河合将紀 , 中尾慎一 : 腰部脊柱管狭窄症に対する内視鏡下傍正中進入法 –椎間関節を温存するためのアプローチ . 臨整外 44(4):363-367: 2009.

61.

Kazunori Nomura, Munehito Yoshida, Masaki Kawai, Kazuhiro Maio, Shinichi Nakao: Microendoscopic discectomy as a minimally invasive surgery for lumbar disc herniation: technical training and learning curve. J Jpn Soc Spine Surg Rel Res 20 (3):649-652; 2009

62.

Tsutsui S, Pawelek J, Bastrom T, Lenke L, Lowe T, Betz R, Clements D, Newton PO. : [Dissecting the effects of spinal fusion and deformity magnitude on quality of life in patients with adolescent idiopathic scoliosis.](#) Spine (Phila Pa 1976) 34(18) E653-8, 2009

63.

Upasani VV, Farnsworth CL, Tomlinson T, Chambers RC, Tsutsui S, Slivka MA, Mahar AT, Newton PO. : [Pedicule screw surface coatings improve fixation in nonfusion spinal constructs.](#) Spine (Phila Pa 1976) 34(4) 335-43, 2009

64.

筒井俊二、吉田宗人、山田 宏、橋爪 洋、南出晃人、中川幸洋、河合将紀、岩川上守、安藤宗治：遅発性神経障害を有する骨粗鬆症性椎体骨折に対する脊椎後方短縮固定術の検討。日本整形外科学会雑誌65, 2009

65.

筒井俊二、吉田宗人、山田 宏、橋爪 洋、南出晃人、中川幸洋、河合将紀、岩崎 博、川上 守、安藤宗治：リュウマチ性頸椎炎に対する手術的治療の検討。日本脊椎脊髄病学会雑誌p251, 2009

66.

山口耕史、大宝英矢、宮崎展行、舟津稔博、綿貫匡則、谷口隆哉、吉田宗人：簡易バネばかりを用いた術中計測による人工関節安定性定量化も試み。日本人工関節学会誌:542-543,2009

67.

山口耕史、大宝英矢、舟津稔博、谷口隆哉、築瀬能三、南晋司、宮崎展行：ROM-A TOTAL HIP SYSTEM を用いた脱臼予防の試み–3 ステップ法の効果の検証–。Hip Joint 35:194-198,2009

68.

高見正成、山田 宏、吉田宗人、窪田誠治、玉置哲也：腰椎疾患による下垂足患者に対する意識調査。整形外科 60(1)59-

62、2009

69.

高見正成、山田 宏、吉田宗人、納田和博、延與良夫：胸腰椎破裂骨折に対する Sextant を用いた temporary fixation without fusion 法による治療経験．臨床整形外科 44(1)79-86、2009

70.

高見正成、山田 宏、吉田宗人、中川幸洋、南出晃人：連続型頸胸椎後縦靭帯骨化症に対する posterior expansive cervico-thoracic laminoplasty の適応と限界 臨床整形外科 44(7)693-698、2009

71.

高見正成、納田和博、嶋安博、篠崎真紀、中 敏夫、篠崎正博、峯 牧子、武用泰輔、吉田宗人ドクターヘリにより救命し得た多発外傷に伴った両側大腿・下腿骨折 (floating knee s) の 1 例．整形・災害外科 52(13)1689-1692、2009

72.

高見正成、吉田宗人、佐々木俊二：サーフィン外傷 - 救急搬送例の検討．日本整形外科スポーツ医学会雑誌 29 (1) 5-8、2009

73.

高見正成、吉田宗人、山田 宏、南出晃人、中川幸洋、安藤宗治：P osterior expansive cervico-thoracic laminoplasty で症状悪化を来した頸胸椎連続型後縦靭帯骨化例の検討．中部日本整形外科災害外科学会雑誌-132、2009

74.

宮崎展行、佐々木俊二、築瀬能三、南晋司、阿部唯一、綿貫匡則、中村正亨、峰巨、中谷匡登、平一裕、吉田宗人：大腿骨折後症例に対するTKA時の冠状面大腿骨コンポーネント設置方法の検討．日本人工関節学会誌0-211,2009

75.

宮崎展行、築瀬能三、南晋司、山口耕史、舟津稔博、綿貫匡則、谷口隆哉における人工股関節置換術後感染に対する治療の検討． Hip Joint 35:776-779,2009

76.

宮崎展行、納田和博、峰巨、神埜聖治：単純線で看過された頸椎骨折の検討．骨折4):715-719,2009

77.

宮崎展行、高見正成、納田和博、築瀬能三、南晋司、綿貫匡則、森本高史、吉田宗人：膝蓋腱断裂に対するスーチャーアンクルの使用経験．33(2):351-354,2009

78.

宮崎展行、中塚映政、武田大輔、西秀人、納田和博、阪中淳也、吉田宗人：脊髄運動ニューロンにおける虚血負荷に対するデノシンの神経保護作用．脊髄機能診断学0(1):18-24,2009

79.

阪中淳也、中塚映政、宮崎展行、納田和博、武田大輔、吉田宗人：ドーパミンによる脊髄運動ニューロンの制御機構．脊髄機能診断学 30(1):42-48,2009

80.

綿貫匡則、宮崎展行、南晋司、阿部唯一、中村正亨、峰巨、中谷匡登、平一裕、吉田宗人：膝蓋腱断裂に対するスーチャーアンクルが有用であった大腿骨顆上骨折変形癒合TKAの一例． Hip Joint 35:776-779,2009

81.

岩田勝栄、谷口泰徳、北野岳史、下江隆司、浅井宣樹 MP 関節ロッキングの徒手整復による治療経験 手会誌, 25 : 718-720,2009.

82.

北野岳史、谷口泰徳、岩田勝栄、下江隆司、吉田宗人：肘部に合併した肘部管症候群に対する小切開による単純神経剥離

術の経験 . 日手会誌、 25 : 647-650,2009.

83.

北野岳史, 谷口泰徳, 南晋司, 峰巨, 吉田宗人 第 1 足趾の giant cell reparative granuloma の 1 例 . 中部整災誌
52(4):967-968,2009

84.

北野岳史, 谷口泰徳, 岩田勝栄, 下江隆司, 吉田宗人 腕立て伏せにより発症した肘部管症候群の 1 例 . 中部整災誌
52(3):767-768,2009

85.

北野岳史, 谷口泰徳, 岩田勝栄, 下江隆司, 吉田宗人 足背 run over injury に対する遊離肩甲皮弁による治療経験.
本マイクロ口会誌22(1):33-36,2009.

86.

石元優々 , 吉田宗人 , 山田 宏 , 橋爪 洋 , 南出晃人 , 中川幸洋 : 腰部脊柱管狭窄症の術後、非典型的な ASO 症状に
より膝痛が残存した 1 症例 . [中部日本整形外科災害外科学会雑誌](#)52(5)1133-1134 , 2009

87.

石元優々 , 山田宏 , 南出晃人 , 中川幸洋 , 岩崎博 , 吉田宗人 従来の画像診断技術では診断が困難であった骨粗鬆
症性脊椎圧迫骨折後に生じた腰部椎間孔部狭窄例 . [中部日本整形外科災害外科学会雑誌](#) 52(3)707-708 , 2009

88.

石元優々 , 山田 宏 , 橋爪 洋 , 南出晃人 , 中川幸洋 , 河合将紀 , 岩崎 博 , 筒井俊二 , 遠藤 徹 , 木岡雅彦 ,
長田圭司 , 吉田宗人 : いわゆる Far-out syndrome の臨床所見の特徴 . [日本脊椎脊髄病学会雑誌](#)
20(1)p177 , 2009

89.

中谷匡登、中川幸洋、木岡雅彦、~~吉田宗人~~ 吉田宗人 : 急性頸部痛で発症し、自然消退した環椎石灰沈着癩の臨床整形
外科、 44(6)615-618 , 2009

90.

中谷匡登、宮崎展行、南 晋司、阿部唯一、綿貫匡則、中村正亨、峰 巨、平 一裕、吉田宗人、築瀬能三 : 結晶沈着性関節炎に
より高度な股関節破壊をきたした 1 例 . 日本人工関節学会誌42-543,2009

91.

峰 巨, 宮崎展行, 神埜誠治, 川上 守 : 遠位端と近位端に生じた鎖骨重複骨折の 1 例 . 骨折 31(2):248-250,2009

92.

長田圭司 吉田宗人 . 山田宏 , 橋爪 洋 , 南出晃人 , 中川幸洋 河合将紀 岩崎 博, 筒井俊二, 延與良夫, 遠藤
中尾慎一, 木岡雅彦, 石元優々 川上 守, 吉村典子 : 腰部脊柱管狭窄症患者に見られる深部感覚障害についての臨床的
研究 . 日本脊椎脊髄病学会雑誌 20(2)p550 , 2009

93.

下江隆司、谷口泰徳、岩田勝栄、北野岳史、吉田宗人 肘関節脱臼骨折後に Volkmann 拘縮と MRSA 化膿性関節炎を
合併した 1 例 . 中部整災誌、52 : 457-458,2009.

94.

下江隆司 , 谷口泰徳 , 辻本修平 , 岩田勝栄 , 吉田宗人 : 正中神経肥大を伴った手根管症候群の 1 例中部整災
誌 52:735-736,2009

95.

下江隆司、谷口泰徳、浅井宣樹、北野岳史、吉田宗人、浜崎広 膠原病に合併したキーンベック病の検討中部整災誌
52 : 1353-1356,2009.

96.

下江隆司、谷口泰徳、北野岳史、浅井宣樹、吉田宗人：中神経の線維脂肪性過誤腫を伴った手根管症候群例。日手会誌、25：630-632,2009.

97.

下江隆司、谷口泰徳、北野岳史、吉田宗人：肘関節脱臼骨折後にVolkmann 拘縮と MRSA 化膿性関節炎を合併した例。日本肘関節学会雑誌、15：160-162,2008.

98.

神埜誠治、宮崎展行、納田和博、峰巨：同側に鎖骨骨折と肩鎖関節脱臼を合併した1例(2)褥瘡-247,2009

99.

南貴雄、山口耕史、橋宏、武用泰輔、平野三好：S-ROM-Aを用いた人工股関節置換術後早期にケーブル・プレートシステムを用いた観血的骨接合術を要する大腿骨近位部骨折を生じた例。日本人工関節学会誌 39:522-523, 2009

100. 浅井宣樹、谷口泰徳、北野岳史、峰巨、吉田宗人：腓腹神経における絞扼性末梢神経障害の例。中部整災誌、52：765-766,2009.

101. 浅井宣樹、谷口泰徳、北野岳史、岩田勝栄、下江隆司、吉田宗人：肘指手術による医原性末梢神経損傷例の検討。中部整災誌、52：1345-1346,2009.

102. 浅井宣樹、谷口泰徳、下江隆司、吉田宗人：腓腹神経における絞扼性末梢神経障害の例。日足外会誌 30：32-34,2009.

103. 寺口真年、中川幸洋、南出晃人、吉田宗人：脊髄内腫瘍と脊髄炎、脊髄変性疾患との鑑別に苦慮した2例。中部整災誌、52：1109-1110,2009

104. 平一裕、築瀬能三、南晋司、宮崎展行、阿部唯一、綿貫匡則、中村正亨、峰巨、中谷匡登、吉田宗人：両側THA、TKAを行った多発性骨端異形成症の1例。日本人工関節学会誌 39:474-475,2009

その他の論文(症例報告等)

1. 中川泰彰、吉田宗人、向井直樹、森北育宏、山本利春、加藤一人、清水克時：座談会：スポーツ選手の腰痛への対応。臨床整形外科、44(9)919-928, 2009

2. 田口敏彦、吉田宗人、松村真司：座談会：腰部脊柱管狭窄症。Primary Care Frontier, メディカルレビュー社、5(1)1-7 2009

3. 吉田宗人：医療コラム：骨粗鬆症の予防と対策、リビング和歌山号p 5, 2009

4. 谷口泰徳、下江隆司、北野岳史：膝関節部皮膚軟部組織欠損に対する上外側膝動脈皮弁による治療経験本形成外科学会雑誌、29：198,2009.

5. 松本卓二、川上守、濱崎広洋：脊髄円錐上部症候群を呈した硬膜内に脱出した第胸椎椎間板ヘルニアの1例。中部日本整形外科災害外科学会雑誌1巻秋季学会、p235, 2008

6. 松本卓二、川上守、中根康博：腰椎椎間板ヘルニアに対する Dekompressor の小経験。和歌山医学、60(2)p80, 2009

7. 松本卓二、川上守、濱崎広洋、坂田亮介、三宅悠介：大腿骨近位部骨折術後のd-dimer値に対するフォンダパリナクスの有用性の検討。中部日本整形外科災害外科学会雑誌1巻秋季学会、p165, 2008

8. 南晋司、神波信次、宮崎展行、綿貫匡則、中谷匡登、吉田宗人：腫瘍塞栓による深部静脈血栓症にて初発した仙骨軟骨肉腫の1例。中部日本整形外科災害外科学会雑誌5巻秋季学会 p210, 2009

9. 南晋司、峰巨、宮崎展行、綿貫匡則、本田高幹、吉田宗人：自然退縮をみとめた脛骨外骨腫の一例。中部日本整形外科災害外科学会雑誌 52巻春季学会 p203, 2009

10.

- 河合将紀 , 吉田宗人 , 橋爪 洋 , 野村和教 , 中尾慎一 , 長田圭司 : MED によりガス排出が確認できたガス含有腰椎椎間板ヘルニアの2例 . 中部整災誌 , 52巻秋季学会 p201 , 2009
11.
岩崎 博, 吉田宗人, 山田 宏, 遠藤 徹, 橋爪 洋, 南出晃人 : 新しい電気生理学的評価法による腰椎椎間孔外狭窄の診断 . 中部日本整形外科災害外科学会雑誌2巻春季学会 p132 , 2009
12.
岩崎博 , 吉田宗人 , 山田宏 , 橋爪洋 , 石元優々 , 長田圭司 : 腰椎椎間孔外狭窄症における各種診断法の感度について . 中部日本整形外科災害外科学会雑誌2巻秋季学会 . p109 , 2009
13.
筒井俊二, 吉田宗人, 山田 宏, 川上 守, 安藤宗治 : 遅発性神経障害を有する骨粗鬆症性椎体骨折に対する脊椎後方短縮固
定術の治療成績 . . 中部日本整形外科災害外科学会雑誌2巻春季学会 p50 , 2009
14.
高見正成, 岩崎安博, 篠崎正博, 納田和博, 武用泰輔, 峯牧子, 吉田宗人 : ドクターヘリにより救命しえた多発外傷に伴っ
両側大腿・下腿骨折 (floating knee) の 1 例 . 和歌山医学 , 60(4),191, 2009
15.
高見正成, 佐々木俊二, 吉田宗人 : サーフィン外傷急搬送症例の検討 . 和歌山医学 , 60(4),191-192, 2009
16.
石元優々, 吉田宗人 , 山田宏 , 南出晃人 , 中川幸洋 , 河合将紀 : 腰部脊柱管狭窄症の術後、非典型的なCSO症状に
より膝痛が残存した1症例 . [中部日本整形外科災害外科学会雑誌](#)52巻春季学会 p182 , 2009
17.
石元優々 , 吉田宗人 , 山田宏 , 橋爪洋 , 南出晃人 , 中川幸洋 : 骨粗鬆性椎体圧壊に起因する神経根症に対する手術
戦略 脊椎内視鏡による pin-point surgery . [中部日本整形外科災害外科学会雑誌](#)2巻秋季学会 p209 , 2009
18.
石元優々 , 吉田宗人 , 山田宏 , 橋爪洋 , 南出晃人 , 中川幸洋 : 骨粗鬆性脊椎骨折後に生じた遅発性神経根症 [症例](#)
[日本整形外科災害外科学会雑誌](#) 52巻春季学会 p135 , 2009
19.
石元優々, 岡田基宏 , 山田宏 , 筒井俊二 , 吉田宗人 , 岡安勤 , 下園英史 : Rubinstein-Taybi syndrome に合併
した脊柱側彎症の1手術例 . [和歌山医学](#) 60(4)p163 , 2009
20.
西山大介, 松崎交作, 船岡信彦, 納田和博, 延與良夫, 北野岳史, 下江隆司 : 高度肥満患者に対するnon THAの一
例 . [和歌山医学](#)60(2) p81 , 2009
21.
長田圭司, 吉田宗人 . 山田 宏 , 橋爪 洋 , 南出晃人 , 中川幸洋 : 腰部脊柱管狭窄症患者に見られる深部感覚障害につい
ての臨床的研究 (重傷度との相関) , [中部日本整形外科災害外科学会雑誌](#)2巻春季学会 p92 , 2009
22.
長田圭司 橋爪洋 , 山田宏, 南晋司, 吉田宗人 : 長期経過により頸椎硬膜内に進展したと思われる腕神経叢部悪性腫瘍の
例 . [和歌山医学](#), 60(4)p165 , 2009
23.
長田圭司, 吉田宗人 . 山田 宏, 岩崎 博, 遠藤 徹, 安藤宗治 : SNAP を用いた第 5 神経除圧後の予後予測 [中部日本
整形外科災害外科学会雑誌](#)2巻秋季学会 p123 , 2009

24.

南貴雄，林信宏，武用泰輔，平野三好，山口耕史：S-ROMを用いたTHA術後早期にケーブル・プレートシステムを用いた骨接合術を要する大腿骨近位部骨折を生じた症例。[和歌山医学](#)，60(4)p189，2009

25.

橋本忠晃，谷口泰徳，齋子，浅井宜樹，吉田宗人：橈骨遠位端骨折後の尺骨頭掌側脱臼に合併した稀な尺側手根屈筋腱皮下断裂の1例。第52回日本手の外科学会学術集会2009.4，東京

26.

橋本忠晃，佐々木俊二，岡田紗枝，勝田紘史，榎山麻殖生和博，北野陽二，安藤宗治，松本明子：スポーツ少年にみられた大腿骨外顆・剪断性軟骨骨折の例。[和歌山医学](#)，60(4)p192，2009

27.

橋本忠晃，佐々木俊二，安藤宗治，北野陽二，麻殖生和博，勝田紘史，岡田紗枝，玉置哲也，高見正成：大腿骨軟骨欠損を伴った大腿骨外顆骨折に対し骨膜付き腸骨を用い再建を行った一例。[和歌山医学](#)，60(4)p162，2009

28.

寺口真年，中川幸洋，南出晃人，吉田宗人：脊髄髄内腫瘍と脊髄炎、脊髄変性疾患との鑑別に苦慮し。中
[部日本整形外科災害外科学会雑誌](#) 2巻春季学会 p174，2009

29.

寺口真年，南出晃人，石元優々，中村正亨，河合将紀，吉田宗人：上位腰椎部の脊柱管狭窄症により下垂足を呈した1例。[和歌山医学](#)，60(4)p165，2009

30.

寺口真年，谷口泰徳，岩田勝栄，石元優々，吉田宗人：Bado分類不能のMonteggia骨折の1例。[和歌山医学](#)，60(2)p79，2009

31.

中村憲太，吉田宗人，山田宏，橋爪洋，南出晃人，中川幸洋，河合将紀，岩崎博，筒井俊二，長田圭司，石元優々：腰椎除圧術後に生じた神経根症の一例。[和歌山医学](#)，60(4)p164，2009

学会報告

a) 国際学会

1. Taniguchi Y, Iwata S, Kitano T, Shimoe T, Asai M, Yoshida M. Evaluation of resection of the scaphoid. 14th International Congress of Federation of the European Societies for Surgery of the Hand. June 3-6, 2009, Poznan Poland
2. Taniguchi Y, Kitano T, Shimoe T, Yoshiki Asai, Yoshida M. Superior lateral genicular artery (SLGA) flap for coverage of soft tissue defect in the knee. The 19th Japan-China Joint Conference of Plastic Surgery. October 5-6, 2009, Yokohama, Japan
3. Kitano T, Taniguchi Y, Iwata S, Shimoe T, Yoshida M. Vascularized flaps for coverage of skin defects in the upper limbs. 5th Congress of the World Society for Reconstructive Microsurgery. June 25-27, 2009, Okinawa, Japan
4. Hashizume H, Yoshida M, Kawakami M, Yamada H, Minamide A, Nakagawa Y, Kawai M, Iwasaki H, Enyo Y, Endo T, Kioka M, Ishimoto Y, Nagata K: Podium Presentation-Does the decompression surgery improve the LBP in the degenerative lumbar spondylolisthesis? A retrospective study evaluating the sagittal balance of the lumbar spine-. The NASS and JSSR joint meeting, Spine Across the Sea 2009, 2009. 7. Maui (Hawaii, USA)
5. Minamide A. Factors affected to clinical outcomes of decompression surgery without fusion for degenerative lumbar spondylolisthesis. 3rd Spine Across the Sea Meeting of the North American Spine Society and Japanese Society for Spine Surgery and Related Research. July 26-30, 2009, Maui, Hawaii, USA.
6. Kawai M, Yoshida M, Yamada H, Hashizume H, Minamide A, Nakagawa Y, Maio K, Nomura K, Nakao S : The long-term clinical results of Microendoscopic disectomy for the lumbar disc herniation. The 9th Pacific and Asian Society of Minimally Invasive Spine Surgery, 2009.8.6-8, Kansai Airport Conference Hall, JAPAN

7. Newton PO, Upasani VV, Farnsworth CL, Chambers RC, Tsutsui S, Slivka MA, Hawkins R. : Effect of intra-operative tensioning of an anterolateral spinal tether on spinal growth modulation in a porcine model. POSNA Annual Meeting 2009. 4-5, San Francisco, California, USA
8. Upasani VV, Farnsworth CL, Tomlinson T, Chambers RC, Tsutsui S, Slivka MA, Mahar AT, Newton PO. : [Pedicle screw surface coatings improve fixation in nonfusion spinal constructs.](#), 55th Annual Meeting of Orthopedic Research Society 2009. 2, Las Vegas, Nevada, USA
9. Takami M, Yamada H, Yoshida M, Nohda K : Temporary Percutaneous Fixation without Fusion for Thoracolumbar Burst Fractures: a New Minimally Invasive Surgical Technique Combining a Sextant and Vertebroplasty. The 9th Pacific and Asian Society of Minimally Invasive Spine Surgery (Osaka, Japan) August 8, 2009
10. Miyazaki N, Takeda D, Taniguchi W, Abe T, Mine N, Yoshida M, Nakatsuka T : Adenosine modulates excitatory synaptic transmission and suppresses neuronal death induced by ischemia in rat spinal motoneurons. Fukuoka Purine 2009, 2009.7. Fukuoka
11. Taniguchi W, Nakatsuka T, Aoyama T, Kawasaki Y, Fujita T, Yoshida M, Kumamoto E : In vivo patch-clamp analysis of dopamine actions on substantia gelatinosa neurons in the rat spinal cord. 36th International Congress of Physiological Sciences, 2009. 7. Kyoto
12. Kitano T, Taniguchi Y, Iwata S, Shimoe T, Yoshida M: Vascularized Flaps for Coverage of Skin Defects in the Upper Limbs. 5th Congress of the World Society for Reconstructive Microsurgery, 2009.6, Okinawa

b) シンポジウム，学術講演，パネルディスカッション等

1. 吉田宗人：頸椎性脊髄症・神経根症に対する内視鏡手術の適応と実際8. 第8回整形災害外科懇談会，2009.1，盛岡
2. 吉田宗人：腰椎椎間板ヘルニアに対する内視鏡手術. 第6回椎間板手術セミナー，2009.1，枚方
3. 吉田宗人：腰部神経根障害の多様性と内視鏡的アプローチ41 第6回整骨学会公開学術講演会，2009.3，宇都宮
4. 吉田宗人：頸椎性神経根症 脊髄症に対する内視鏡手術. シンポジウム 23 第 82 回日本整形外科学会学術総会，2009.5，福岡
5. 吉田宗人：スポーツ選手の腰椎椎間板ヘルニアに対する内視鏡手術. シンポジウムのASKAS2009，2009.6，札幌
6. 吉田宗人：腰部神経根障害の多様性と内視鏡的アプローチ19 第9回秋田疼痛研究会，2009.7，秋田
7. 吉田宗人：腰部脊柱管狭窄症—その病態の多様性と内視鏡的アプローチ16回 第16回札幌記念学術講演会 2009.9，西宮
8. 吉田宗人：スポーツ選手の腰部椎間板障害に対する内視鏡手術と早期復帰を目指したアスレチックリハビリテーションの実践. 第9回日本整形外科スポーツ医学会学術集会09.9，前橋
10. 吉田宗人：腰部椎間板ヘルニアに対する内視鏡手術，シンポジウムの第 35 回日本整形外科スポーツ医学会学術集会09.9 前橋
11. 吉田宗人：腰部神経根障害の多様性と内視鏡的アプローチ10 第10回筑波大学整形外科医局研究会09.10，筑波
12. 吉田宗人：腰部神経根障害の多様性と内視鏡的アプローチ2 第2回東京慈恵会医科大学 運動器：An Update，2009.10，東京
13. 吉田宗人：腰部神経根障害の多様性と内視鏡的アプローチ9 第9回ひむか骨関節・脊椎脊髄疾患セミナー2009.11，宮崎
- 14.

- 吉田宗人：腰部神経根障害の多様性と内視鏡的アプローチ19 神経科学の基礎と臨床「脊髄の基礎と臨床」 2009.12 , 豊中
15.
Yamada H, Yoshida M, Minamide A, Nakagawa Y, Kawai M, Iwasaki H.: Microendoscopic spinal surgery for extraforaminal stenosis at the lumbosacral junction. The 9th Pacific and Asian Society of Minimally Invasive Spine Surgery, 2009, 8.6-8, Osaka
16.
山田 宏：腰椎椎間孔部狭窄の診断-腰部脊柱管狭窄症を再考す 第 9 回 畿 畿 脊 髓 外 科 研 究 会 2009.3.28 , 大阪市
17.
山田 宏：腰椎椎間孔内・外の圧迫および狭窄病変の診断 第 72 回 西 日 本 脊 椎 外 科 研 究 会 2009,12,5, 別府市
18.
橋爪 洋：脊椎感染症—最近の傾向と対策 . 第 97 回 和 歌 山 臨 床 整 形 外 科 医 会 研 修 会 特 別 講 演 (日 本 整 形 外 科 学 会 教 育 研 修 講 演) , 2009. 6. 和歌山
19.
Hashizume H: Current concepts and future directions of the microendoscopic decompression spine surgery. The APOA Travelling Fellowship Special Lecture at the Kyung-Hee University East-West Neo Medical Center, 2009. 10. Seoul (Korea)
20.
川上守 , 延與良夫, 中根康博, 橋爪洋 , Chubinskaya Susan : 慢性疼痛 (腰部) の発現機序 変性椎間板組織による疼痛発現機序 . 第 24 回 日 本 整 形 外 科 学 会 基 礎 学 術 集 会 2009. 11. 横浜
21.
南出晃人 . 腰椎変性すべり症に対する内視鏡下除圧術の臨床成績とその限界 第 9th Meeting of Advanced Technologies in Spinal Treatment. 2009. 7. 4-5, 神戸
22.
Minamide A, Yoshida M, Yamada H, Hashizume H, Nakagawa Y, Kawai M, Iwasaki H, Tsutsui S. Current states and clinical outcomes of microendoscopic spinal surgery for cervical disorders. 9th Annual Meeting of Pacific and Asian Society of Minimally Invasive Spine Surgery. Luncheon Seminar, August 6-8, 2009, Osaka, Japan.
23.
南出晃人、吉田宗人、山田宏、橋爪 洋、中川幸洋、河合将紀、岩崎 博、筒井俊二：筒井俊二：腰部脊柱管狭窄症の手術療法 -Instrumentation が必要な症例 . 第 17 回 日 本 腰 痛 学 会 , 2009. 11.21-22, 東京
24.
南出晃人、吉田宗人、山田宏、橋爪 洋、中川幸洋、河合将紀、岩崎 博、石腰 権：石腰 権：腰部脊柱管狭窄症の手術療法 -後方内視鏡手術の工夫 . 第 12 回 日 本 内 視 鏡 低 侵 襲 脊 椎 外 科 学 会 2009. 11.20, 神戸
25.
南出晃人 . 秋田県北腰痛セミナー 2009. 腰部脊柱管狭窄症に対する内視鏡手術の適応と限界 2009. 6. 6, 大館市
26.
Nakagawa Y, Yoshida M, Yamada H, Minamide A, Kawai K, Kioka M : Microendoscopic posterior cervical foraminotomy. -A novel technique to avoid neural injury and bleeding, The 9th Pacific Asian Society of Minimally Invasive Spine Surgery, 2009. 8. 6-8, Osaka
27.
中川幸洋、吉田宗人、山田宏、橋爪洋、南出晃人、河合将紀、岩崎博、筒井俊二：腰部脊柱管狭窄症の手術療法 -後方内視鏡手術の短所 . 第 17 回 日 本 腰 痛 学 会 2009.11.21-22、東京
28.
中川幸洋：内視鏡下腰部脊柱管狭窄症の除圧手技と注意点 . 日本脊椎脊髄病学会 脊髄脊髄病研修コース 2009.4.26 , 神戸

29.

中川幸洋：頰椎・腰椎におけるMED . 第 13 回北大脊椎再建セミナー , 2009.7.24 , 札幌

30.

Nakagawa Y: Microendoscopic decompressive surgery for lumbar disease. Luncheon Seminar, The 9th Pacific Asian Society of Minimally Invasive Spine Surgery, 2009. 8. 7, Osaka

31.

Nakagawa Y: Microendoscopic decompressive surgery for degenerative lumbar disease. JSSR Asia travelling fellowship 2009.10.14, Airlangga University, Surabaya, Indonesia

32.

Nakagawa Y: Microendoscopic decompressive surgery for degenerative lumbar disease. JSSR Asia travelling fellowship 2009.10.19, Pekin-University, Third Hospital, Beijing, China

33.

下園英史：障がい児療育における整形外科医の役割 . . 第 97 回和歌山臨床整形外科医会研修会, 2009.6. , 和歌山

34.

Kazunori Nomura, Munchito Yoshida, Masaki Kawai, Shinichi Nakao: Microendoscopic paramedian approach (MEPA) for treatment of lumbar spinal canal stenosis: approach for preserving facet joint as much as possible. The 9th Pacific and Asian society of minimally invasive spine surgery, 2009.8.6-8. Oaska, Japan

35.

野村和教：腰椎整形外科疾患の診断と治療第 3 回和歌山整形リハビリ勉強会 2009.3.22, 和歌山

36.

高見正成：脊椎・脊髄外傷の初期医療 . 平成年度有田市医師会救急医療研修会 2009.9.12 , 有田市

37.

宮崎展行：膝の痛み-予防と対策平成 21 年度 生涯研修・地域医療支援センター研修会 最新の医療カンファランス 第 2 回「高齢化社会を生き抜くための筋肉・関節の活性化対策 2009.6.11 , 和歌山

38.

北野岳史, 谷口泰徳, 南晋司, 岩田勝栄, 下江隆司, 浅井宣樹, 吉田宗人: 悪性腫瘍切除後の広範囲皮膚欠損に対する皮弁による再建 . 第 10 回日本マイクロサージャリー学会 2009.10. , 徳島

c) 全国学会

【受賞】

1. 中川幸洋：日本脊椎脊髄病学会 , 4th Asia Travelling Fellowship , 2009

【発表】

1. 谷口泰徳、浅井宣樹、下江隆司、北野岳史、岩田勝栄、吉田宗人: 肘管症候群の術後再発例の検討 第 21 回日本肘関節学会、名古屋、 2009.2.14
2. 谷口泰徳、北野岳史、下江隆司、岩田勝栄、浅井宣樹、吉田宗人: 肘管症候群の術後再発例の検討 第 52 回日本手の外科学会、東京、 2009.4.16
3. 谷口泰徳、北野岳史、下江隆司、岩田勝栄、浅井宣樹、吉田宗人: 内側膝皮弁による治療を行った高齢者の膝関節部低温熱傷の例 . 第 52 回日本形成外科学会、横浜、2009.4.22
4. 谷口泰徳、北野岳史、下江隆司、岩田勝栄、浅井宣樹、南 晋司、吉田宗人 : 悪性腫瘍切除後の腰臀部皮膚軟部組織欠損に対する Gluteal thigh flap による治療経験 . 第 52 回日本形成外科学会、横浜、2009.4.24
5. 谷口泰徳、北野岳史、浅井宣樹、下江隆司、吉田宗人: 下肢軟部組織欠損の遊離皮弁移植による再建、その適用と限界 第 82 回日本整形外科学会学術総会、福岡 2009.5.14

6. 岡安 勤, 下園英史:脳性麻痺の変形拘縮に対する保存療法-フェノールによる神経ブロックとボトックス注射, 日本リハビリテーション医学会専門医会学術集会, 長野09.10.17
7. 山田 宏, 吉田宗人, 橋爪 洋, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎博, 筒井俊二, 遠藤 徹, 木岡雅彦, 石元優々, 長田圭司, 中尾慎一:透析性脊椎症の手術成績とリスク評価 37回日本脊椎脊髄病学会2009.4.23-25, 神戸
8. 山田宏, 吉田宗人, 橋爪 洋, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎博, 筒井俊二, 遠藤 徹, 木岡雅彦, 石元優々, 長田圭司:5 腰神経症の“ double-crush syndrome” に対する脊椎内視鏡を用いたサルベージ手術 37回日本脊椎脊髄病学会2009.4.23-25, 神戸
9. 山田 宏, 吉田宗人, 橋爪 洋, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎博, 筒井俊二, 遠藤 徹, 木岡雅彦, 石元優々, 長田圭司, 中尾慎一:透析性脊椎症の手術リスクと生命予後 .第8回日本整形外科学会学術集会, 2009.10.14-17, 福岡
10. 山田 宏, 吉田宗人, 橋爪 洋, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎博, 筒井俊二, 遠藤 徹, 木岡雅彦: L5-S1 高位の椎間孔外狭窄病変, いわゆるFar-out syndromeの診断と治療 . 第2回日本整形外科学会学術集会, 2009.10.14-17, 福岡
11. 橋爪洋 , 吉田宗人, 川上守 , 山田宏 , 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎博 , 野村和教, 筒井俊二, 延與良夫, 遠藤 徹, 中尾慎一, 木岡雅彦, 石元優々, 長田圭司 :変性すべり症における腰痛は除圧術によって改善するが矢状面バランスを指標とした研究 第 38回日本脊椎脊髄病学会, 2009. 4. 23-25. 神戸
12. 橋爪洋 , 吉田宗人, 山田宏 , 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎博 , 筒井俊二, 遠藤徹 , 木岡雅彦, 川上守 頸椎腰椎疾患合併例に対する同時手術の治療成績 8第回日本整形外科学会学術総会, 2009. 5. 14-17. 福岡
13. 南出晃人, 吉田宗人, 山田宏 , 橋爪洋 , 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎博 , 筒井俊二, 延與良夫, 遠藤 徹 , 木岡雅彦, 石元優々 . 腰椎変性すべり症に対する内視鏡下除圧術後の臨床成績に影響する因子の検討8回日本脊椎脊髄病学会, 2009. 4. 23-25. 神戸
14. 南出晃人, 吉田宗人, 山田宏 , 橋爪洋 , 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎博 , 筒井俊二, 延與良夫, 遠藤 徹 , 木岡雅彦, 石元優々 . 頸椎疾患に対する内視鏡下後方除圧術の臨床成績38回日本脊椎脊髄病学会, 2009. 4. 23-25. 神戸
15. 南出晃人, 吉田宗人, 山田宏 , 橋爪洋 , 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎博 , 筒井俊二, 遠藤 徹 , 石元優々, 長田圭司 . 頸椎疾患に対する脊椎内視鏡手術の現状と治療成績 第 82回日本整形外科学会学術総会09. 5. 14-17. 福岡
16. 南出晃人, 吉田宗人, 川上守, 山田宏, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎博, 筒井俊二, 岡田基宏, 木岡雅彦, 石元優々, 腰変性すべり症に対する内視鏡下後方除圧術の臨床成績 第 15回日本最小侵襲整形外科学会 2009. 10. 23-24, 鎌倉
17. 中川幸洋, 吉田宗人, 山田宏, 橋爪洋, 南出晃人, 河合将紀, 岩崎博, 筒井俊二, 延與良夫, 遠藤徹, 木岡雅彦, 石元優々 :腰部脊柱管症に対する後方内視鏡手術の手術成績2年以上の追跡調査についての検討—38 第日本脊椎脊髄病学会2009. 4. 23-25 , 神戸
18. 中川幸洋, 吉田宗人, 山田宏, 橋爪洋, 南出晃人, 河合将紀, 岩崎博, 筒井俊二, 延與良夫, 遠藤徹, 木岡雅彦, 石元優々 :腰部脊柱管症に対する後方内視鏡手術- 単椎間除圧症例と多椎間除圧症例についての比較検討—38 第日本脊椎脊髄病学会2009. 4. 23-25 , 神戸
19. 中川幸洋, 吉田宗人, 山田宏, 橋爪洋, 南出晃人, 河合将紀, 岩崎博, 筒井俊二, 遠藤徹, 木岡雅彦, 石元優々, 長田圭司 :腰部脊柱管症に対する後方内視鏡下除圧術 - 術後 3 年以上の追跡調査—第82回日本整形外科学会学術総会 , 2009.5.14-17 , 福岡

20.

中川幸洋、吉田宗人、山田宏、橋爪洋、南出晃人、河合将紀、岩崎博、筒井俊二、石元優々、木岡雅彦高腰圍坐骨部脊柱管狭窄症患者に対する後方内視鏡下除圧術第16回日本脊椎脊髄神経手術手技学術集巻08.9.11-12,東京

21.

南晋司、宮崎展行、阿部唯一、綿貫匡則、峰巨、中村正亨、中谷匡登、吉田宗人：人工膝関節置換術後に踵骨、大腿骨頸部脆弱性骨折を生じた1例。第1回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会(SJKAS 2009), 2009.6.25-27,札幌

22.

河合将紀、吉田宗人、山田宏、橋爪洋、中川幸洋、南出晃人、麻殖生和博、岩崎博、野村和教、筒井俊二、中尾慎一：腰椎椎間板ヘルニアに対するMEDの5年以上経過例での長期治療成績。82回日本整形外科学会学術総会,2009.5.14-17,福岡

23.

中村陽介、河合将紀、中川幸洋、吉田宗人、野村和教、中尾慎一：腰椎変性疾患に対する内視鏡下片側進入両側除圧術後に椎間関節嚢腫を生じた症例の検討第12回日本内視鏡低侵襲脊椎外科学会Q09.11.20,神戸

24.

岩崎博、山田宏、吉田宗人、木岡雅彦、橋爪洋、南出晃人、中川幸洋、河合将紀、筒井俊二、延與良夫：腰椎椎間孔内狭窄に対する脊椎内視鏡下椎間孔拡大術第38回日本脊椎脊髄病学会2009.4.23-25,神戸

25.

岩崎博、吉田宗人、山田宏、遠藤徹、橋爪洋、南出晃人、中川幸洋、河合将紀、筒井俊二：腰椎椎間孔外狭窄症に対する新しい電気生理学的評価法第38回日本脊椎脊髄病学会2009.4.23-25,神戸

26.

岩崎博、山田宏、吉田宗人、木岡雅彦、橋爪洋、南出晃人、中川幸洋、河合将紀、筒井俊二、中尾慎一：腰椎椎間孔狭窄に対する脊椎内視鏡を用いた椎間孔形成術第82回日本整形外科学会学術総会,2009.5.14-17,福岡

27.

岩崎博、吉田宗人、山田宏、遠藤徹、橋爪洋、南出晃人、中川幸洋、河合将紀、筒井俊二：新しい電気生理学的手法を用いた腰椎椎間孔外狭窄の診断第82回日本整形外科学会学術総会,2009.5.14-17,福岡

28.

麻殖生和博、佐々木俊二、安藤宗治、峠康、山崎悟、北野岳史、太田泰宏、岡田紗枝。高齢者に対する腰椎後方内視鏡手術第16回日本最小侵襲整形外科学会,2009.10.23-24,鎌倉

29.

野村和教、吉田宗人、河合将紀、麻殖生和博、中尾慎一：腰椎椎間板ヘルニアに対する低侵襲手術としての内視鏡手術—技術指導と学習曲線の観点から—(主題)第16回日本脊椎脊髄病学会,2009.4.23-25,神戸

30.

野村和教、吉田宗人、河合将紀、麻殖生和博、中尾慎一：腰椎椎間板ヘルニア術後再発症例に対する内視鏡下椎間板摘出術第8回日本脊椎脊髄病学会,2009.4.23-25,神戸

31.

野村和教、吉田宗人、河合将紀、中尾慎一：腰椎内視鏡手術におけるMIOSと早期退院、医療経済学的効果(主題)第15回日本最小侵襲整形外科学会2009.10.23-24,鎌倉

32.

筒井俊二、吉田宗人、山田宏、橋爪洋、南出晃人、中川幸洋、河合将紀、岩崎博、川上守、安藤宗治：遅発性神経障害を有する骨粗鬆症性椎体骨折に対する脊椎後方短縮固定術の検討第83回日本整形外科学会学術総会,2009.5.14-17,福岡

33.

筒井俊二、吉田宗人、山田宏、橋爪洋、南出晃人、中川幸洋、河合将紀、岩崎博、川上守、安藤宗治：リュウマチ性頸椎炎に対する手

術的治療の検討 . 第 39 回日本脊椎脊髄病学会、2009.4.23-25 , 神戸

34.

宮崎展行, 南晋司, 綿貫匡則, 峰巨, 中谷匡登, 吉田宗人 THA における外旋筋温存後方アプローチの経験 . 36 回日本股関節学会
2009.10.30-31 , 京都

35.

宮崎展行, 南晋司, 納田和博, 阿部唯一, 綿貫匡則, 峰巨, 中谷匡登, 平一裕, 吉田宗人を用いた小児大腿骨骨折の治療経験 . 第
35 回日本骨折治療学会, 2009.7.3-4 , 横浜

36.

宮崎展行, 佐々木俊二, 南晋司, 阿部唯一, 綿貫匡則, 峰巨, 中村正亨, 中谷匡登, 平一裕, 吉田宗人: 末端肥大性膝関節症の
回日本関節鏡・膝 . スポーツ整形外科学会(QSKAS 2009) , 2009.6.25-27 , 札幌

37.

長田圭司: 若年者ボランティアの骨密度変化と骨密度低下に影響を及ぼす要因-医学部新入生における骨密度追跡調査 日本骨
代謝学会, 2009.7 , 東京

38.

宮崎展行, 佐々木俊二, 築瀬能三, 南晋司, 阿部唯一, 綿貫匡則, 中村正亨, 峰巨, 中谷匡登, 平一裕, 吉田宗人: 大腿骨骨折後症例に
る TKA 時の冠状面大腿骨コンポーネント設置方法の検討 39 回日本人工関節学会, 2009.2.13-14 , 東京

39.

阿部唯一, 築瀬能三, 南晋司, 宮崎展行, 中根康博, 綿貫匡則, 峰巨, 中谷匡登, 平一裕, 吉田宗人: 人工骨頭挿入術後にカンジダ感
染を起こした一症例 39 回日本人工関節学会, 2009.2.13-14 , 東京

40.

大宝英矢, 山口耕史, 舟津稔博, 宮崎展行, 綿貫匡則, 谷口隆哉, 吉田宗人: QM-A TOTAL HIP SYSTEM を用いた初回 THA 術後
脱臼の検討 . 第 36 回日本股関節学会 ,2009.10.30-31 , 京都

41.

綿貫匡則, 筒井俊二, 山田宏, 吉田宗人, 延與良夫, 吉村典子: 地域住民コホートをを用いた新規発症の腰椎狭窄の特長 . 第 43
回日本側彎症学会、2009. 11. 奈良

42.

綿貫匡則, 築瀬能三, 宮崎展行, 南晋司, 阿部唯一, 中村正亨, 峰巨, 吉田, 宗人: ナビゲーションシステムが有用であった大腿骨顆上
変形癒合後 TKA の一例 . 第 39 回日本人工関節学会, 2009.2.13-14 , 東京

43.

谷口亘, 中塚映政, 宮崎展行, 阿部唯一, 峰巨, 藤田亜美, 熊本栄一, 吉田宗人 : インビポ・パッチクランプ法を用いた脊髄内ドパミン
作動性神経系の機能解析 . 第 4 回日本整形外科学会基礎学術集会 2009.11 , 横浜

44.

北野岳史, 谷口泰徳, 岩田勝栄, 下江隆司, 浅井宣樹, 吉田宗人: 伏せにより発症した肘部管症候群の例 . 第 21 回日本肘関節
学会, 2009.2 , 東京

45.

北野岳史, 谷口泰徳, 峯牧子, 下江隆司, 吉田宗人: 米粒体形成を伴った屈筋腱鞘滑膜炎の 2 例 . 第 52 回日本形成外科学会,
2009.4 , 横浜

46.

北野岳史, 谷口泰徳, 下江隆司, 南晋司, 峰巨, 吉田宗人: 足趾の giant cell reparative granuloma の 1 例 . 第 52 回日本形成
外科学会, 2009.4. 横浜

47.

北野岳史, 谷口泰徳, 南晋司, 峰巨, 下江隆司, 吉田宗人: 母趾変形をきたした修復性巨細胞肉芽腫の 34 回日本足の外科学会

2009.6 , 東京

48.

北野岳史, 谷口泰徳, 南晋司, 峰巨, 下江隆司, 吉田宗人: 母趾変形を伴った reparative granuloma の 1 例 . 第 42 回日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍学術集会, 2009.7 , 横浜

49.

石元優々, 山田宏, 橋爪洋, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎博, 筒井俊二, 遠藤徹, 木岡雅彦, 長田圭司, 吉田宗人: いわゆる Far-out syndrome の臨床所見の特徴 第 38 回日本脊椎脊髄病学会 2009.4.23-25, 神戸

50.

石元優々: 若年男性の骨密度分布とそれに影響を及ぼす要因部男子新入生における骨密度調査 1993-2002- . 第 27 回日本骨代謝学会, 2009.7.23-25, 大阪

51.

中谷匡登, 宮崎展行, 南晋司, 納田和博, 綿貫匡則, 峰巨, 中村正亨, 平一裕, 吉田宗人: 小児骨盤骨折の 1 例 . 第 35 回日本骨折治療学会 2009.7.3-4, 横浜

52.

中谷匡登, 南晋司, 宮崎展行, 阿部唯一, 綿貫匡則, 峰巨, 中村正亨, 平一裕, 中谷如希, 吉田宗人: 膝骨高突起に対し人工膝関節置換術を施工した一例 . 第 1 回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会 (2009), 2009.6.25-27, 札幌

53.

中谷匡登, 吉田宗人, 築瀬能三, 南晋司, 宮崎展行, 阿部唯一, 綿貫匡則, 峰巨, 中村正亨, 平一裕: 結晶沈着性関節炎により高度な股関節破壊をきたした一例 . 第 1 回日本人工関節学会, 2009.2.13-14, 東京

54.

西山大介, 松崎工作, 船岡信彦, 栗本公博, 納田和博, 延與良夫, 北野岳史, 下江隆司: 高度肥満患者に対する on THA の経験 . 第 39 回日本人工関節学会, 2009.2.14, 沖縄

55.

峰巨, 宮崎展行, 南晋司, 阿部唯一, 綿貫匡則, 中村正亨, 中谷匡登, 平一裕, 吉田宗人: 入院中に発生した大腿骨近位部骨折の分析 第 35 回日本骨折治療学会, 2009.7.3-4, 横浜

56.

峰巨, 宮崎展行, 南晋司, 阿部唯一, 綿貫匡則, 中村正亨, 中谷匡登, 吉田宗人: 入院患者における院内発生骨折の分析 第 35 回日本骨折治療学会, 2009.7.3-4, 横浜

57.

峰巨, 宮崎展行, 中谷匡登, 中村正亨, 谷口隆哉, 綿貫匡則, 阿部唯一, 南晋司, 築瀬能三, 吉田宗人: 脛骨高位骨切術後に沈着を伴う高度欠損例に metal augmentation を併用し TKA を施行した 1 例 . 第 39 回日本人工関節学会, 2009.2.13-14, 東京

58.

長田圭司: 腰部脊柱管狭窄症患者に見られる深部感覚障害についての臨床的研究 study for the deep sensibility disturbance in the lumbar spinal stenosis . 第 38 回日本脊椎脊髄病学会, 2009.4, 神戸

59.

下江隆司, 谷口泰徳, 北野岳史, 浅井宣樹, 吉田宗人: 膠原病に合併した Kienböck 病 . 第 52 回日本手の外科学会学術集会 2009.4.17, 東京

60.

下江隆司, 谷口泰徳, 岩田勝栄, 北野岳史, 吉田宗人: 医原性副神経損傷の 1 例 . 第 52 回日本形成外科学会学術集会 2009.4.24, 横浜

61.

下江隆司, 谷口泰徳, 岩田勝栄, 北野岳史, 吉田宗人: 正中神経のfibrolipomatous hamartoma を伴った手根管症候群の1例 52
回日本形成外科学会学術集会, 2009.4.24, 横浜

62.

下江隆司, 谷口泰徳, 岩田勝栄, 北野岳史, 浅井宣樹, 吉田宗人: Free Combined Scapular Flapによる前腕部広範囲皮膚軟部組織欠損の治療経験 第36回日本マイクロサージャリー学会学術集会09.10.22., 徳島

63.

南貴雄, 宮崎展行, 納田和博, 林信宏, 吉田宗人: 仙腸関節脱臼に対しM-shaped Trasilic Plate を用いて仙腸関節固定を行なった例.
第35回日本骨折治療学会, 2009.7.3-4, 横浜

64.

南貴雄, 山口耕史, 林信宏, 武用泰輔, 平野三好: S-ROM-A を用いた人工股関節置換術後早期にケーブル・プレートシステムを用いた観血的骨接合術を要する大腿骨近位部骨折を生じた症例. 第39回日本人工関節学会, 2009.1, 東京

65.

橋本忠晃, 谷口泰徳, 峯牧子, 浅井宣樹, 吉田宗人: 橈骨遠位端骨折後の尺骨頭掌側脱臼に合併した稀な尺側手根屈筋腱皮下断裂の例.
第52回日本手の外科学会学術集会, 2009.4, 東京

66.

平一裕, 南晋司, 宮崎展行, 谷口亘, 阿部唯一, 綿貫匡則, 峰巨, 中村正亨, 中谷匡登, 山東未季, 吉田宗人: 小児大腿骨病的骨折に対するMIPO法を施行した一例. 第35回日本骨折治療学会, 2009.7.3-4, 横浜

67.

平一裕, 築瀬能三, 齋司, 宮崎展行, 阿部唯一, 綿貫匡則, 中村正厚, 嶺谷匡登, 吉田宗人: 両側HA,TKAを行った多発性骨端異形成症の1例. 第39回日本人工関節学会, 2009.2.13-14, 東京

68.

中村憲太, 吉田宗人, 山田宏, 橋爪洋, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎博, 筒井俊二, 長田圭司, 石元優々 腰椎除圧後に生じた稀な神経根性疼痛の一例 12回日本内視鏡低侵襲脊椎外科学会2009.11. 神戸

d) 地方学会

1. 谷口泰徳, 下江隆司, 北野岳史, 浅井宣樹, 岩田勝栄, 吉田宗人: 伸筋腱皮下断裂を合併した変形性遠位橈尺関節症の症例的特徴的見. 第112回中部日本整形災害外科学会, 京都2009.4.10
2. 岡安 勤, 下園英史: Duplication femur を合併した先天性絞扼輪症候群の一例 第44回近畿小児整形外科懇話会, 奈良2009.8.8
3. 山田宏, 吉田宗人, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎博: 第5腰椎神経根症の”double-crush” syndrome に対する脊椎内視鏡を用いたサルベージ手術1例 回中部日本整形外科災害外科学会2009.4.9-10, 京都
4. 山田宏, 吉田宗人, 橋爪洋, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀 第5腰椎神経根症の”double-crush” syndrome - その臨床的特徴について. 第113回中部日本整形外科災害外科学会2009.10.2-3, 神戸
5. 後藤正樹, 辻亜紀子, 神埜奈美, 佐々木裕介, 小西英樹, 田島文博, 橋爪洋, 吉田宗人: 早期歩行能力を獲得し得た脊柱管内に浸潤した Hemangiopericytoma の1例.
6. 橋爪洋, 吉田宗人, 川上守, 山田宏, 南出晃人, 中川幸洋 変性すべり症における除圧術前後の腰痛と矢状面バランスの関係. 第112回中部日本整形外科災害外科学会08.4. 京都
7. 橋爪洋, 吉田宗人, 山田宏, 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀 頸椎・腰椎同時手術例における脊椎内視鏡の有用性13第回中部日本整形外科災害外科学会2009.10. 神戸
8. 南出晃人, 吉田宗人, 山田宏, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎博. 頸髄症患者に対する内視鏡下頸椎後方除圧術の現状と臨床成績 第112回中部日本整形外科災害外科学会09.4.9-10, 京都

9. 南出晃人, 吉田宗人, 山田宏, 中川幸洋, 河合将紀, 岡田基宏: 腰椎変性すべり症に対する内視鏡下後方除圧術の臨床成績 第 113 回中部日本整形外科災害外科学会, 2009.10. 2-3. 神戸
10. 中川幸洋, 吉田宗人, 山田宏, 橋爪 洋, 南出晃人, 河合将紀: 腰部脊柱管狭窄症に対する後方内視鏡下除圧術 単椎間除圧症例についての比較検討. 第 112 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会Q09. 4.9-10, 京都
11. 中川幸洋, 吉田宗人, 山田宏, 橋爪 洋, 南出晃人, 河合将紀: 頸部神経根症に対する後方内視鏡下椎間孔拡大術の治療成績. 第 112 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会Q09. 4.9-10, 京都
12. 中川幸洋, 吉田宗人, 山田宏, 橋爪 洋, 南出晃人, 河合将紀: 腰部脊柱管狭窄症に対する後方内視鏡下除圧術. 第 113 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会 2009. 10.2-3, 神戸
13. 中川幸洋, 吉田宗人, 山田宏, 橋爪 洋, 南出晃人, 河合将紀: 高齢者における腰部脊柱管狭窄症に対する後方内視鏡下除圧術の成績. 第 113 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会Q09. 10.2-3, 神戸
14. 南晋司, 神波信次, 宮崎展行, 綿貫匡則, 中谷匡登, 吉田宗人: 腫瘍塞栓による深部静脈血栓症にて初発した仙骨軟骨肉腫の 1 例. 第 113 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会Q09. 10.2-3, 神戸
15. 河合将紀, 吉田宗人, 橋爪 洋, 野村和教, 中尾慎一, 長田圭司: MEDによりガス排出が確認できたガス含有腰椎椎間板ヘルニアの 2 例. 第 113 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会Q09. 10.2-3, 神戸
16. 岩崎 博, 吉田宗人, 山田 宏, 遠藤 徹, 橋爪 洋, 南出晃人: 新しい電気生理学的評価法による腰椎椎間孔外狭窄の診断. 第 112 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会Q09. 4.9-10, 京都
17. 岩崎 博, 吉田宗人, 山田 宏, 橋爪 洋, 石元優々, 長田圭司: 腰椎椎間孔外狭窄症における各種診断法の感度について. 第 113 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会Q09. 10.2-3, 神戸
18. 筒井俊二, 吉田宗人, 山田 宏, 川上 守, 安藤宗治: 遅発性神経障害を有する骨粗鬆症性椎体骨折に対する脊椎後方短縮固定術の治療成績. 第 112 回中部日本整形外科災害外科学会2009. 4.9-10, 京都
19. 高見正成, 吉田宗人, 山田 宏, 南出晃人, 中川幸洋: 頸胸椎後縦靭帯骨化症に対する posterior expansive cervico-thoracic laminoplasty の適応と限界. 第 112 回中部日本整形外科災害外科学会2009. 4.9-10, 京都
20. 宮崎展行, 南晋司, 綿貫匡則, 中谷匡登, 三宅悠介, 吉田宗人: 反復性膝蓋骨脱臼症に tite anchor を用いた MPFL 再建術の経験. 第 113 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会Q09. 10.2-3, 神戸
21. 綿貫匡則, 筒井俊二, 延與良夫, 山田 宏, 吉田宗人, 吉村典子: 地域住民コホートをを用いた腰椎変性側弯症新規発症例 (de novo degenerative lumbar scoliosis) の前向き研究 - 単純レ線像からみた側弯進行の予後予測. 第 113 回中部日本整形外科災害外科学会, 2009. 10. 神戸
22. 北野岳史, 谷口泰徳, 浅井宣樹, 岩田勝栄, 下江隆司, 吉田宗人: 指手術による医原性末梢神経損傷例の検討. 第 112 回中部整形外

科災害外科学会 ,2009.4 , 京都

23.

北野岳史, 谷口泰徳, 南晋司, 峰巨, 吉田宗人 1 足趾の giant cell reparative granuloma の 1 例 . 第 112 回中部整形外科災害外科学会 , 2009.4 , 京都

24.

北野岳史, 谷口泰徳, 南晋司, 岩田勝栄, 下江隆司, 吉田宗人 性腫瘍切除後の広範囲皮膚欠損に対する皮弁による再建 11 第回中部整形外科災害外科学会 ,2009.10 , 神戸

25.

石元優々, 吉田宗人, 山田宏 , 南出晃人, 中川幸洋, 河合将紀 腰部脊柱管狭窄症の術後、非典型的な症状により膝痛が残存した 1 症例 . 第 112 回中部日本整形外科災害外科学会 2009.4.9-10 , 京都

26.

石元優々, 吉田宗人, 山田宏 , 橋爪洋 , 南出晃人, 中川幸洋 骨粗鬆性脊椎骨折後に生じた遅発性神経根症 1 症例 . 第 112 回中部日本整形外科災害外科学会 2009.4.9-10 , 京都

27.

石元優々, 吉田宗人, 山田宏 , 橋爪洋 , 南出晃人, 中川幸洋 骨粗鬆性椎体圧壊に起因する神経根症に対する手術戦略 脊椎内視鏡による pin-point surgery . 第 113 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会 09.10.2-3 , 神戸

28.

石元優々, 岡田基宏, 山田宏 , 筒井俊二, 吉田宗人, 岡安勤 , 下藺英史 : Rubinstein-Taybi syndrome に合併した脊柱側彎症の 1 手術例 . 第 77 回和歌山医学会総会 ,2009.7.5 , 和歌山

29.

石元優々 : 腰椎椎体骨折後に生じた遅発性 2 根障害の 1 症例 . 424 回整形外科集談会京阪神地方会 09.3.21 , 大阪

30.

中谷匡登, 宮崎展行, 納田和博, 高見正成, 南晋司 , 阿部唯一, 綿貫匡則 , 中村正亨, 三宅悠介, 吉田宗人 : 仙腸関節離開を伴った小児骨盤骨折の 1 例 . 第 77 回和歌山医学会総会 ,2009.7.5 , 和歌山

31.

長田圭司, 吉田宗人 , 山田宏 , 橋爪洋 , 南出晃人, 中川幸洋 腰部脊柱管狭窄症患者に見られる深部感覚障害についての臨床的研究 (重傷度との相関) , 第 112 回中部日本整形外科災害外科学会 2009.4.9-10 , 京都

32.

長田圭司, 橋爪洋 , 山田宏, 南晋司, 吉田宗人 : 長期経過により頸椎硬膜内に進展したと思われる腕神経叢部悪性腫瘍の 77 回和歌山医学会総会 ,2009.7.5 , 和歌山

33.

長田圭司, 吉田宗人 , 山田宏, 岩崎 博, 遠藤 徹, 安藤宗治 : SNAP を用いた第 5 神経除圧後の予後予測 第 113 回中部整形外科災害外科学会 ,2009.10 , 神戸

34.

長田圭司, 橋爪洋 , 山田宏, 南晋司, 吉田宗人 : 長期経過により頸椎硬膜内に進展したと思われる腕神経叢部悪性腫瘍の 422 回京阪神整形外科集談会 2009.9 . 大阪

35.

下江隆司, 谷口泰徳, 浅井宣樹, 北野岳史, 吉田宗人 , 浜崎広洋 : 膠原病に合併したキーンベック病の検討 . 第 112 回中部日本整形外科災害外科学会 ,2009.4.10 , 京都

36.

下江隆司, 坂田亮介, 湯田啓之, 松本卓二, 浜崎広洋 : 腸腰筋滑液包炎を伴った変形性股関節症 1 例 . 第 77 回和歌山医学会総会 , 2009.7.5 , 和歌山

37.

下江隆司, 谷口泰徳, 岩田勝栄, 北野岳史, 浅井宣樹, 吉田宗人 : 遊離複合肩甲皮弁移植を行った前腕部高度損傷例. 第 113 回中部日本整形外科学会災害外科学会009.10.2 . 神戸

38.

南貴雄, 林信宏, 武用奉輔, 平野三好, 山口耕史 : S-ROM を用いた THA 術後早期にケーブル・プレートシステムを用いた骨接合術を要する大腿骨近位部骨折を生じた症例. 第 77 回和歌山医学会総会, 2009.7.5, 和歌山

39.

橋本忠晃, 佐々木俊二, 安藤宗治, 北野陽二, 麻殖生和博, 山崎 悟, 勝田紘史, 岡田紘枝, 玉置哲也, 高見正成 : 巨大骨軟骨欠損を伴った大腿骨外顆骨折に対し骨膜付き腸骨を用い再建を行った一例. 第 77 回和歌山医学会総会, 2009.7.5, 和歌山

40.

橋本忠晃, 佐々木俊二, 岡田紗枝, 勝田紘史, 山崎 悟, 麻殖生和博, 北野陽二, 安藤宗治, 松本明子 : スポーツ少年にみられた大腿骨外顆・剪断性軟骨骨折の例. 第 77 回和歌山医学会総会, 2009.7.5, 和歌山

41.

三宅悠介, 南晋司, 宮崎展行, 安部唯一, 綿貫匡則, 中谷匡登, 吉田宗人, 中谷如希, 築瀬能三 : TKA 後方脱臼を生じた関節リウマチの 1 例. 第 77 回和歌山医学会総会, 2009.7.5, 和歌山

42.

寺口真年, 中川幸洋, 南出晃人, 吉田宗人 : 脊髄髄内腫瘍と脊髄炎、脊髄変性疾患との鑑別に苦慮し例. . 第 112 回中部日本整形外科学会災害外科学会, 2009.4.9-10, 京都

43.

寺口真年, 南出晃人, 石元優々, 中村正亨, 河合将紀, 吉田宗人 : 上位腰椎部の脊柱管狭窄症により下垂足を呈し例. 第 77 回和歌山医学会総会, 2009.7.5, 和歌山

44.

平一裕, 築瀬能三, 南晋司, 宮崎展行, 阿部唯一, 綿貫匡則, 中村正亨, 峰巨, 中谷匡登, 吉田宗人 両側 THA、TKA を行った多発性骨端異形成症の 1 例. 第 77 回和歌山医学会総会, 2009.7.5, 和歌山

45.

山東未季, 南晋司, 峰巨, 阿部唯一, 宮崎展行, 綿貫匡則, 本田高幹, 吉田宗人 : 自然退縮をみとめた脛骨遠位外骨腫の再整理. 整形外科集談会京阪神地方会, 2009.1.17, 大阪

e) その他 (研究会等)

1. 吉田宗人 : 脊椎内視鏡後方手術実習 和歌山県立医科大学整形外科学教室脊椎内視鏡aver seminar 2009, 2009.1. 和歌山
2. 吉田宗人 : ラジオ「痛い・痛い・飛んでけ!」, 和歌山放送、回歌送
3. 石口 明 : 高齢者脊柱変形 (後側弯症) Historical Review, 和歌山県立医科大学同門総会JP TO DATE セミナー 2009.11. 和歌山
4. 南出晃人, 吉田宗人, 山田宏, 橋爪洋, 中川幸洋, 河合将紀, 岩崎博, 筒井俊二, 木岡雅彦, 石元優々腰遷遷経視内外側障害に対する内視鏡下後方除圧術の工策 6 回和歌山最小侵襲整形外科 (MIOS) フォーラム, 2009.2.7. 和歌山
5. 南出晃人 : 脊椎関連疾患についての最近の知見 レクチャーミーティング, 2009, 11.24. 和歌山
6. 中川幸洋, 吉田宗人, 南出晃人, 河合将紀, 山田宏, 橋爪洋, 岩崎博, 筒井俊二, 木岡雅彦, 石元優々, 長田圭司 : 頸椎神経根症に対する内視鏡下椎間孔拡大術の術式の工策. 6 回和歌山最小侵襲整形外科 (MIOS) フォーラム, 2009.2.7 和歌山
7. 麻殖生和博 : 脊椎外科における感染症とその対策25 籟和歌山脊椎脊髄外科フォーラム 2009. 7. 和歌山
8. 野村和教, 中尾慎一, 吉田宗人, 河合将紀, 麻殖生和博 : 当院の腰椎内視鏡手術1200 症例の検討 -年齢と手術高位の分布について- . 第 19 回和歌山県整形外科学会009.3.1, 和歌山
9. 筒井俊二, 辻本修平, 吉田宗人, 山田 宏, 岩崎 博, 石元優々 : 上位椎間における中心性狭窄で下位神経根症状を呈した腰部脊

柱管狭窄症の1例 第 77回和歌山医学会,2009.7. 和歌山

10.

高見正成、納田和博、嶮安博、篠崎真紀、中 敏夫、篠崎正博、峯 牧子、武用泰輔 吉田宗人：ドクターヘリにより救命し得た多発外傷に伴った両側大腿・下腿骨折 (floating knee) の1例 . 第 19 回和歌山県整形外科医会 200 9 . 3.1 , 和歌山

11.

高見正成、納田和博、中村正亨、宮崎展行、山田 宏、吉田宗人、篠崎正博、中 敏夫：高エネルギー外傷における全脊柱 CT の有用性 . 第 10 回 和歌山救急・災害医療研究会 , 2009.9.6 , 和歌山

12.

北野岳史, 谷口泰徳, 南晋司, 岩田勝栄, 下江隆司, 浅井宣樹, 吉田宗人: 慢性創傷切除後の広範囲皮膚欠損に対する皮弁による再建 . 第 10 回大阪マイクロサージャリー研究会 2009.7 , 大阪

13.

石元優々 : 骨粗鬆性脊椎骨折後に生じた遅発性神経根症 . 脊椎外科を学ぶ会 2009.2.7 , 大阪

14.

西山大介, 松崎工作, 船岡信彦, 納田和博, 延與良夫, 北野岳史, 下江隆司 : 高度肥満患者に対する THA の一例 . 第 6 回和歌山県最少侵襲整形外科フォーラム 2009.2.7 , 和歌山

15.

下江隆司, 谷口泰徳, 岩田勝栄, 北野岳史, 浅井宣樹, 吉田宗人 : 膠原病に合併したキーンバック病の検討 . 第 1 回和歌山県整形外科医会 , 2009.3.1. 和歌山

16.

下江隆司, 谷口泰徳, 岩田勝栄, 北野岳史, 浅井宣樹, 吉田宗人 : 遊離複合肩甲皮弁移植を行った前腕部高度損傷の . . 第 28 回大阪マイクロサージャリー研究会 2009.7.4. 大阪

17.

橋本忠晃, 佐木俊二, 岡田紗枝, 勝田史, 山崎悟, 麻殖生和博, 北野陽二, 藤宗治, 松本朝子 : スポーツ少年にみられた大腿骨外顆・剪断性軟骨骨折の1例 . 第 9 回和歌山県整形外科学術集会 , 2009.2.27 , 和歌山

18.

寺口真年, 谷口泰徳, 岩田勝栄, 石元優々 , 吉田宗人 : Bado 分類不能の Monteggia 骨折の 1 例 . . 第 6 回和歌山最小侵襲整形外科 (MIOS) フォーラム , 2009.2.7 , 和歌山

19.

平一裕, 南晋司, 宮崎展行, 谷口亘, 阿部唯一, 綿貫匡則, 峰巨, 中村正亨, 中谷匡登, 山東未季, 吉田宗人 : 小児大腿骨骨幹部骨嚢腫骨折に対して MIPO を行った 1 例 . 第 6 回和歌山最小侵襲整形外科 (MIOS) フォーラム , 2009.2.6 , 和歌山

20.

山東未季, 南晋司, 宮崎展行, 阿部唯一, 綿貫匡則, 峰巨, 中村正亨, 中谷匡登, 平一裕, 吉田宗人 : 上腕骨近位部骨折に対してを用いた 1 例 . 第 6 回和歌山最小侵襲整形外科 (MIOS) フォーラム , 2009.2.6 , 和歌山

研究費交付状況

1. 厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 分担研究者 吉田宗人 : 脊柱靭帯骨化症に関する調査研究
2. 厚生労働科学研究費補助金長寿科学総合研究事業 分担研究者 吉田宗人 : 膝痛・腰痛・骨折に関する高齢者介護予防のための地域代表性を有する大規模住民コホート追跡研究
3. 厚生労働科学研究費補助金長寿科学総合研究事業 分担研究者 吉田宗人 : 腰痛の診断、治療に関する研究
4. 日本学術振興会科学研究費 基盤研究 (C) 吉田宗人 , 中塚映政, 宮崎展行 : 脊髄損傷細胞死における IuR2 の関与について
5. 受託研究 (和医大総第 B-21006 号) 研究責任者 吉田宗人 : 高齢者運動器疾患予防対策事業に係る運動プログラム開発
6. 特定研究助成プロジェクト助成金 研究分担者 吉田宗人 : 疼痛に対する生体反応

7. 先端医療開発普及講座 メドトロニックソファモダネック株式会社：先端医療の中心的役割を演じる。革新的医療工学とそれを用いた手技の開発を行うとともに科学的根拠を創世するための研究活動を展開